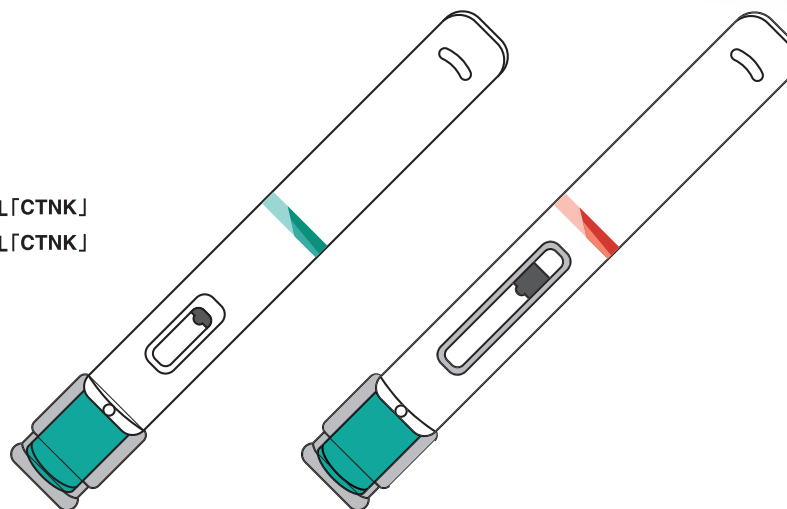


アダリムマブ BS皮下注「CTNK」

自己注射を始められる患者さん・ご家族の方へ

自己注射のための ガイドブック [ペン]

アダリムマブ BS皮下注 40mgペン0.4mL「CTNK」
80mgペン0.8mL「CTNK」
Adalimumab BS Subcutaneous Injection 「CTNK」



製造販売元
(輸入)



日本化薬株式会社

提携先 セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社

はじめに

アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.4mL「CTNK」

アダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL「CTNK」

の自己注射を始められる患者さんにご家族の方へ

このお薬は、薬液の入った注射器を用いて皮下注射にて投与します。患者さんご自身またはご家族の方が注射をおこなうことで（自己注射）、患者さんの生活スタイルに合わせた治療が可能となります。

自己注射をおこなうには、その方法について医師または看護師、薬剤師から説明や指導を受ける必要があります。このガイドブックには、説明や指導の後に、患者さんやご家族の方が安全に自己注射をおこなうことができるように、自己注射の手順やポイント、注意事項を解説しています。

自己注射の方法についてわからないことや不安なことがありましたら、医師または看護師、薬剤師にご相談ください。

注射器は、ペンとシリンジの大きく2つのタイプに分けられます。このガイドブックでは、ペンでの自己注射について解説しています。

目次

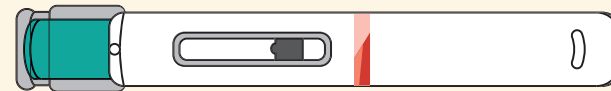
● はじめに	2
● 注射にあたって	3
注射する部位	4
医療機関からお渡しするもの	5
注射器の保管方法	6
● ペン 40mg・80mg による自己注射	7
ペンの各部の名称と機能	8
注射の準備	9
注射の方法	11
注射器の廃棄	14
● 注射が終わったら（治療日誌への記録）	15
● よくある質問(Q&A)	16

注射にあたって

注射する部位.....	4
医療機関からお渡しするもの.....	5
注射器の保管方法.....	6



アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.4mL 「CTNK」



アダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

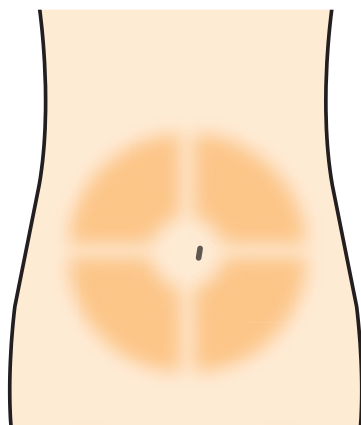
注 意

自己注射をおこなうにあたって、風邪のような症状が見られたり、その他の体調不良があったりする場合、あるいは注射後の変化に気づいたときは、ご自身で判断せずに、直ちに主治医にご連絡ください。

注射する部位

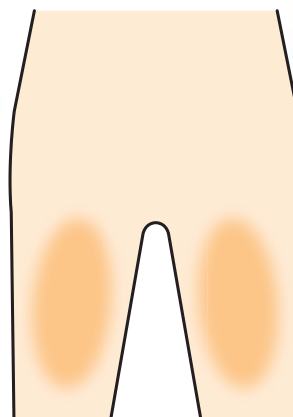
腹部（おなか）、大腿部（太もも）、上腕部（二の腕）から1カ所を選んでください。

腹部（おなか）

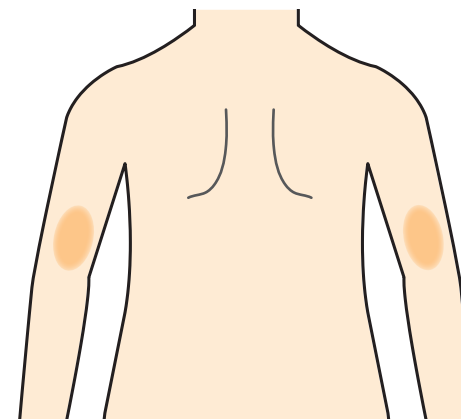


おへそのまわりは避けてください。

大腿部（太もも）



上腕部（二の腕）



上腕部（二の腕）の後ろの下部に注射してください。
ここに注射する場合は他の人がおこなってください。
上腕部（二の腕）の皮下脂肪が著しく少ない患者さんの場合、この部位への注射は適しません。

注意

- 前回の注射部位とは違う部位に注射してください（少なくとも3cm 離す）。
- 以下のような部位には注射しないでください。
 - ・皮膚病変のある部位
 - ・皮膚が敏感な部位
 - ・皮膚に異常のある部位（傷がある、発疹がある、赤くなっている、硬くなっているなど）
 - ・おへそのまわり（腹部（おなか）に注射する場合）

医療機関からお渡しするもの

・注射器

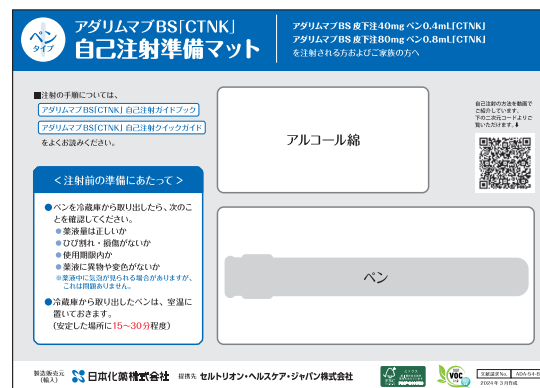


※ペンには 40mg と 80mg の 2 種類があります。

・アルコール綿



・自己注射準備マット

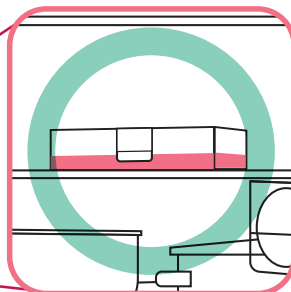
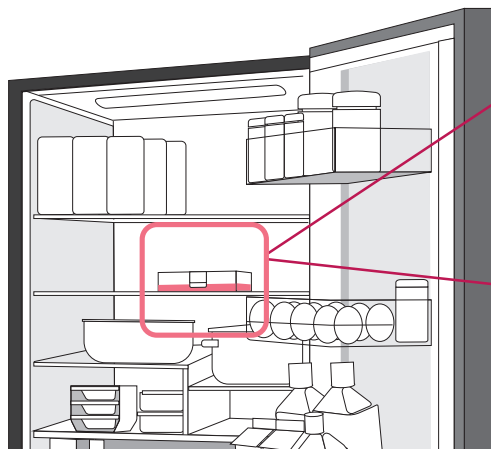


・専用廃棄袋 (使用済みのペンを廃棄する)



※掲載されている写真 (イラスト) は、実際にお渡しするものとは異なる場合があります。

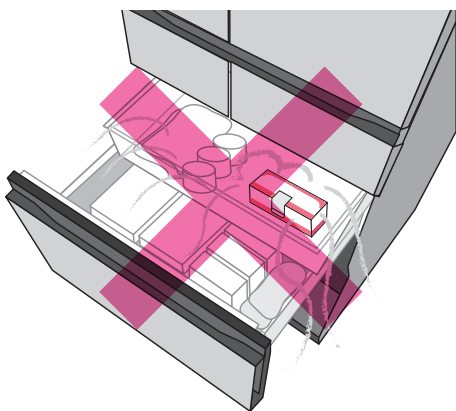
注射器の保管方法



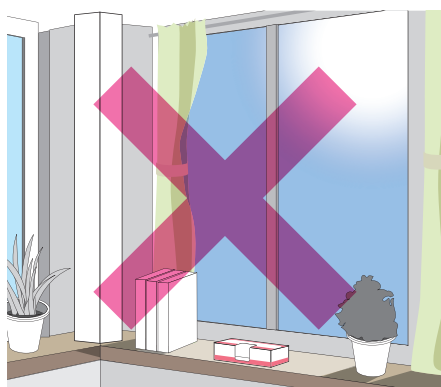
- 注射器は必ず箱のまま冷蔵庫で保管してください。
- チルド室・野菜室・吹き出し口付近には入れないでください。

注意

○箱は注射をする直前まで開封しないでください。



- 冷凍庫に入れて凍らせないでください。



- 直射日光に当たる場所、高温多湿の場所に置かないでください。

注意

- ご家族の方にも冷蔵庫にお薬（注射器）が保管されていることを説明してください。
- とくにお子さまが誤って触ったり汚したりしないよう取り扱いにはご注意ください。



ペン40mg・80mg による自己注射

ペンの各部の名称と機能		8
注射の準備	注射用セットの用意	9
注射の方法	注射の手順	11
注射器の廃棄	専用廃棄袋への廃棄	14



アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.4mL [CTNK]



アダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL [CTNK]

ペンの各部の名称と機能

※写真はアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

使用前



(実物大)

キャップ
(半透明)

針カバー
針が覆われています

確認窓
お薬が正しく注入されると、
確認窓全体が青色になります



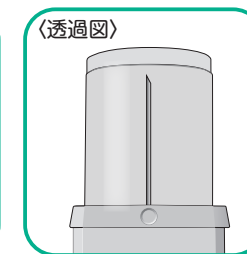
キャップ

使用后



(実物大)

針カバー
注入後、カバーがもとの位置に戻り、
針が覆われます



(イメージ)

針カバー

針は装着されていますが、写真・イラスト
のような状態で針カバーに覆われています

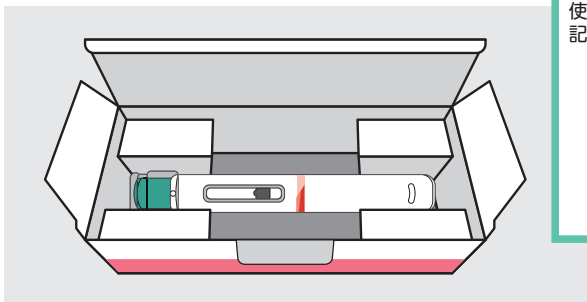
注射の準備

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

注射用セットの用意

1

お薬の箱を冷蔵庫から取り出し、
ペンを確認する



使用期限は外箱とペンのラベルに
記載されています。

製造
番号
使用
期限

1 2 3 4 5 6

20XX.12

(17)260400(10)536010

(01)14987170021123

以下のことを確認してください。

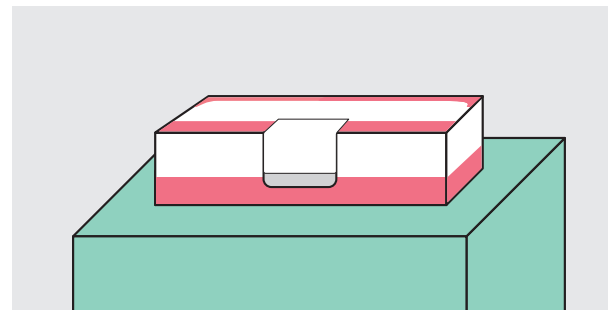
- ・使用期限内か
- ・ひび割れ、損傷がないか
- ・薬液に異物や変色がないか

※薬液中に気泡が見られる場合がありますが、これは問題ありません。

※使用期限が過ぎたものは使用しないでください。

2

箱に入れたまま、
室温に置いておく



安定した場所に 15 ～ 30 分程度置いておきます。

注 意

冷蔵庫から取り出した後は、以下の点にご注意ください。

- ペンを電子レンジや湯せんで温めない。
- キャップは注射する直前まではずさない。キャップをはずしてしまった場合は、再度キャップをしない（針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがある）。
- ペンを長時間放置しない。
- ペンを振らない。
- 薬液が凍っていたものは使用しない（解凍したものも同様）。

注 意

以下の場合は、使用しないで、医師または看護師、
薬剤師に必ず連絡してください。

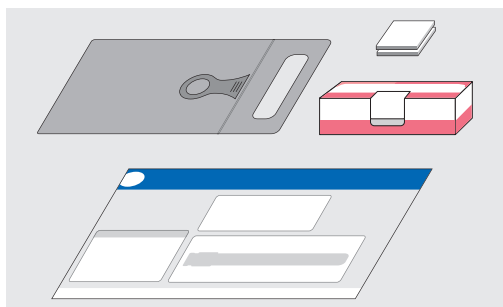
- 使用期限が過ぎている場合
- 薬液に粒や塊があったり、薬液が本来の色（無色から微褐色で、澄明からわずかに乳白光）と異なっていたりした場合
- ペンが破損している場合
- 薬液が凍っている場合

注射の準備

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

注射用セットの用意

3 注射用セットを 用意する



清潔で安定したテーブルなどの上に以下のものを用意してください。

- ・ペン
- ・自己注射準備マット
- ・アルコール綿
- ・専用廃棄袋

4 手を石鹸でよく洗う



5 注射部位をアルコール綿 などで消毒する



円を描くように動かしながら消毒してください。

※ここでは腹部（おなか）への注射のイラストで解説します。注射する部位は腹部（おなか）以外にもあります。くわしくは4ページをご参照ください。

注 意

○消毒した場所は注射をする時まで手や物が触れないようにしてください。

注射の方法

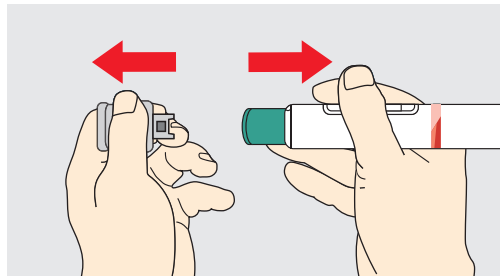
注射の方法は、主治医の指示にしたがってください。

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

注射の手順

1

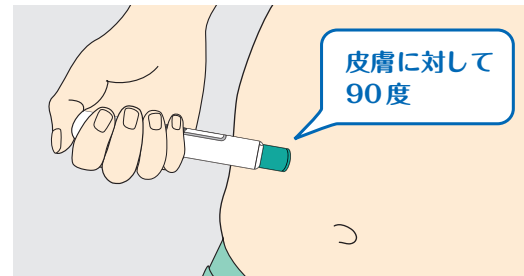
ペンからキャップを
ゆっくりはずす



ペンを横に向けて、キャップをまっすぐ
はずします。
はずしたキャップは専用廃棄袋に廃棄し
てください。

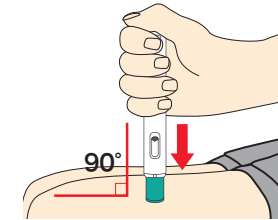
2

注射部位の皮膚にペンの
注入部分をあてる



ペンの確認窓が見えるように持ちます。
皮膚に対して 90 度の角度であてます。

<大腿部（太もも）に注射する場合>



皮下脂肪が少ない（薄
い）場合は、注射
部位の皮膚を軽
くつまんでく
ださい。

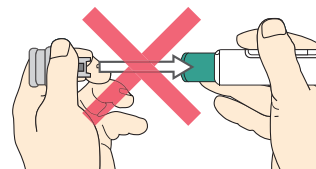


注 意

○箱から取り出したペンは
はていねいに扱い、落
したり、ものにぶつ
けたりしないよう注意
してください。

注 意

針刺し事故、針折れや針曲がり
につながるおそれがあるため、
以下のことに注意してください。
○キャップをはずす際に注射針に触れないようにする。
○はずしたキャップは元に戻さない。



注 意

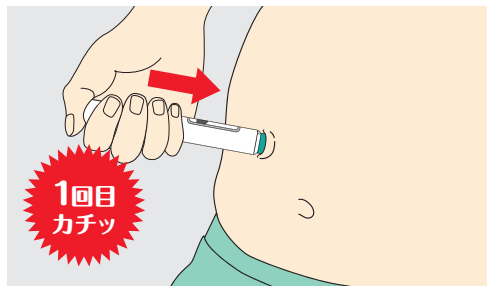
キャップをはずした際に、
薬液が1～2滴もれるこ
とがありますが、さしつ
かえありません。

注射の方法

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

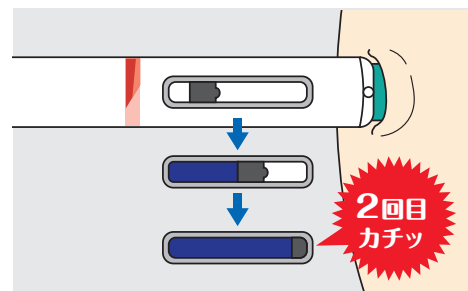
注射の手順

3 ペンを皮膚にクリック音が 鳴るまでしっかり押し付ける



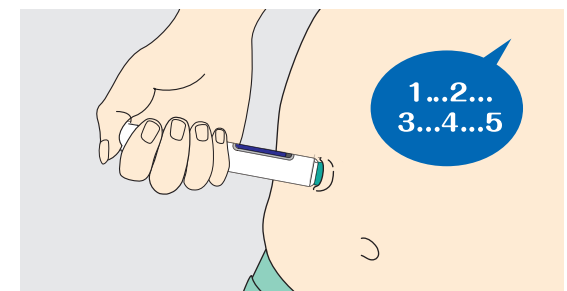
1 回目の「カチッ」というクリック音が注射開始の合図です。注射が始まされると、確認窓が徐々に青色になります。押し付けている間に薬液が注入されます。ペンを押し続けたまま動かさないでください。

4 確認窓の動き、あるいは クリック音 (2 回目)を確認する



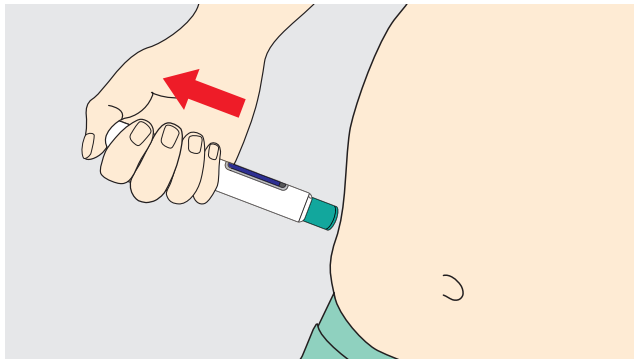
約 10 秒間で確認窓が青色になり動かなくなる、あるいは 2 回目の「カチッ」というクリック音が鳴りましたら注入が終了です。

5 注入が終了したら、ゆっくり 「5」まで数える



「5」まで数え終わるまで、ペンを押し付けたままにしてください。

6 ペンを押し付けた時と
同じ角度ではずす



ペンを注射部位からはずすと、自動的に針が覆われます。

7 注射針を抜いた後は、
アルコール綿などで軽く押さえる



アルコール綿などで約10秒間軽く押さえてください。

注 意

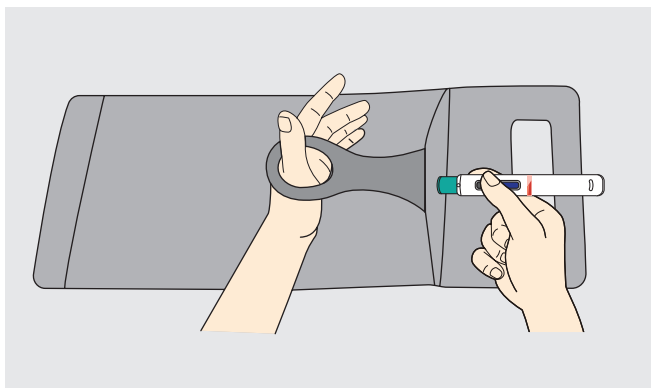
注射した場所をもまないでください。
もむとはれることがあります。

注射器の廃棄

※イラストはアダリムマブBS 皮下注80mg ペン0.8mL「CTNK」

専用廃棄袋への廃棄

専用廃棄袋への廃棄



使用済みの注射器を専用廃棄袋に入れてください。
図のように帯の穴に指を通して、専用廃棄袋を手で押さえながら入れます。
注射器を専用廃棄袋に入れたらフタを閉じて、テープがしっかりと貼り付いているか確認してください。
(専用廃棄袋にはペンが8本まで入ります。)

注意

- 使用済みの注射器は、医療廃棄物として取り扱われます。使用済みの注射器が入った専用廃棄袋の廃棄方法については医療機関の指示に従ってください。
※一般家庭用ゴミなどには決して捨てないでください。
- 針が針力バーから出たペンを入れないでください。専用廃棄袋から突き抜ける場合があります。
- 万が一、専用廃棄袋が破損した場合にはご使用をおやめください。
- 新しい専用廃棄袋は、医療機関にて交換してください。
- お子さまの手の届かないところで使用・保管してください。

注意

使用後の注射器の針を自分のからだのどこかに刺してしまったり、他人に刺してしまったりした場合は、直ちに主治医に連絡してください。

注射が終わったら（治療日誌への記録）

注射の日時、注射した部位などを忘れないように「治療日誌」に記録しておきましょう。

注射後の注射部位の状態や注射前後の体調なども記録しましょう。

これらの記録は、患者さんご自身が体調を把握するのに役立つだけでなく、主治医にとっても病気の状態や注射の影響などを理解する上で大切な情報になります。診察時には「治療日誌」を記入した冊子を必ず持参してください。

3 月

注射日	受診日	注射した部位					はれ	痛み	排便数 (回)	便の状態			腹痛		体調全般			風邪のような症状				体温 (℃)	体重 (kg)	気になること など
		おなか	太もも	二の腕	左	右				有形	軟便	水様便	なし	軽 中	重	良	普	重	熱 ある	のど が 痛い	咳			
1日	●								3	○		○			○						36.2	61.5		
2日									4	○		○			○						36.3	61.5		
3日			○			○		○	3		○	○			○						36.5	61.0	●	
4日									4		○	○			○						36.3	61.0		
5日																								
6日																								
7日																								
8日																								
9日																								
10日																								
11日																								
12日																								
13日																								
14日																								
15日																								

医療機関を受診した日に○をつける。

注射した部位にはれや痛みがあったら○をつける。

注射した部位(おなか、太もも、二の腕のうち1カ所、および左側か右側か)に○をつける。

体調に関して気になることがあったら記入する。

医療機関を受診した日に○をつける。

注射した日に○をつける。

注射した部位にはれや痛みがあったら○をつける。

注射した部位(おなか、太もも、二の腕のうち1カ所、および左側か右側か)に○をつける。

体調に関して気になることがあったら記入する。

※患者さんご本人が「治療日誌」を記入できない場合は、ご家族の方が代わってご記入ください。

※治療日誌はアダリムマブ BS「CTNK」患者向け冊子の後方ページにあります。疾患によって記入内容は異なります。記入例の詳細は同冊子をご覧ください。

注 意

自己注射をおこなうにあたって、風邪のような症状が見られたり、その他の体調不良があったりする場合、あるいは注射後の変化に気づいたときは、ご自身で判断せずに、直ちに主治医にご連絡ください。

注 意

注射後に体調が変化したり、次のような症状があらわれたりした場合は、すぐに医師または看護師、薬剤師に連絡してください。

- 風邪のような症状がある(熱っぽい、発熱、倦怠感、咳がでる、息切れ、息苦しさ、のどの痛み など)
- 発疹がある(じんましん)
- 皮膚がかゆい
- 皮膚や白目が黄色い(黄疸)
- 疲れやすい
- 口内炎がよくできる

図はクローン病患者さん向けの冊子にある「治療日誌の記入例」です。

よくある質問 (Q&A)

患者さんやご家族の方からよくある質問をまとめました。

Q. 予定日に注射するのを忘れてしまいました。どうすればよいでしょうか。

A. 注射を忘れたことに気づいた時に 1 回分の注射をしてください。
その後の注射は患者さん（疾患）によって異なりますので、主治医から指示された投与間隔に従って注射をおこなってください。
注射を忘れた時点で 2 回分をまとめて注射することは絶対にしないでください。

Q. 予定日に注射することができません。どうすればよいでしょうか。

A. 主治医に連絡し、指示を受けてください。

Q. 注射をする時間帯は決まっていますか。

A. 注射をする時間は何時でも結構です。ただし、注射を忘れないために、毎回同じ時間に決めておくことをお勧めします。また、注射をする時間に関して主治医の指示がある場合は、それにしたがってください。

Q. 注射器の薬液の中に気泡がありました。どうすればよいのでしょうか。

A. この注射は皮下注射のため、薬液の中に気泡があっても問題はありません。そのまま使用してください。

Q. 体調がよくありません。注射してもよいのでしょうか。

A. 咳や痰、発熱など風邪のような症状がある場合には、注射を中止し、すぐに主治医に連絡してください。

Q. 専用廃棄袋を持っていません。どうすればよいのでしょうか。

A. 処方された医療機関で受け取るようにしてください。

Q. 注射が痛いのですが、痛みを和らげる方法はあるのでしょうか。

A. 注射の痛みを和らげる方法はいくつかあります。医師または看護師、薬剤師に相談し、ご自分に合った方法を工夫してみてください。

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 10 horizontal dashed lines, each starting and ending with a small blue circle.

MEMO

○-----○

○-----○

○-----○

○-----○

○-----○

○-----○

○-----○

○-----○

○-----○

○-----○

注射後に体調が変化したり、次のような症状があらわれたりした場合は、
すぐに医師または看護師、薬剤師に連絡してください。

- 風邪のような症状がある
(熱っぽい、発熱、倦怠感、咳がでる、息切れ、息苦しさ、のどの痛み など)
- 発疹がある(じんましん)
- 皮膚がかゆい
- 皮膚や白目が黄色い(黄疸^{おう だん})
- 疲れやすい
- 口内炎がよくできる

日本化薬株式会社 くすりの相談窓口（医薬品情報センター）

電話：0120-656-216 受付時間：9時～17時30分
(月曜日～金曜日、ただし祝日および当社の休業日を除く)

自己注射の方法は動画でも
ご紹介しています。
右の二次元コードよりご覧
いただけます。→



製造販売元
(輸入)



日本化薬株式会社

提携先 セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社

文献請求 No. ADA-24-A

2026年7月作成